

リリース発行者: 竹田幸代の自己紹介

【活動紹介】

- ・消費生活アドバイザー(内閣総理大臣及び経済産業大臣事業認定)
「見えない声」を企業に届ける消費生活アドバイザー」
- 「産経新聞」: <http://www.sankei.com/west/news/171127/wst1711270004-n1.html>
- ・活躍する消費生活アドバイザー 竹田さん インタビュー記事1
- 「日本産業協会」: <https://www.nissankyo.or.jp/adviser/about/katuyaku/interview30-1.html>

【目が見えなくなった経緯】

- ・12歳 将来失明の恐れがある進行性難病と告知を受ける。
- ・30歳代後半に視覚障害2級、現在「見える」末期。
- ・フリーランスとして、企業や視覚障害者向けの研修講師などをする傍ら、医療と福祉の連携、まちづくりなど、社会を変えるプロジェクトを進めている。
- ・モットーは「キラキラが見えなくなっても自分がキラキラしていよう！」

【タンDEM自転車との関り】

- ・2017年、日本台湾友好親善タンDEM自転車ツアーに誘われたことがきっかけ。風を切る楽しさ、自転車を通じての出会いに感動。その後、台湾へは毎年、国内ツアーに参加、1年中サイクリングを楽しむ。
- ・隣県の奈良県公道解禁について、県議にアタック、翌年条例改正へ。
- ・タンDEMイベントの企画運営、開催協力、タンDEMファンを拡大させている。
- ・取材
点字毎日 趣味いろいろ 竹田幸代さん タンDEM駆ってサイクリング「大会」より「自由」求め |
「毎日新聞」: <https://mainichi.jp/articles/20240711/ddw/090/040/020000c>
「読売新聞」: SDGs特集 タンDEM自転車」(2022/4/6) など

【所属等など】

- ・NPO法人サイクルボランティア・ジャパン(CVJ)理事
- ・『竹田と山口のときどき役立ちラジオ』(JBS 日本福祉放送)パーソナリティー
公式]視覚障害者文化振興協会: <https://www.jbs.or.jp/yakudachi-radio/>
- ・きんきビジョンサポート(KVS) 代表
- ・社会福祉法人日本ライトハウス 情報文化センター 勤務
- ・大阪版スマートサイト「大阪アイネット」
視覚障害者の「生活の質」支援 ネットで情報提供「スマートサイト」(1/3ページ)「産経ニュース」
<https://www.sankei.com/article/20170822-EL6I6YD2OJODHMAG3D7OA76COA/>
- ・ナビタグで未来を変えるプロジェクト チームOTAGAISAMA
- ・大阪・関西万博に係る交通事業者のバリアフリーソフト対策検討会 委員
- ・YouTubeチャンネル IDearest竹田幸代
https://www.youtube.com/channel/UCxKK-_33gk85tZeV43LaB-Q

◎編集可能:メイン画像・概要文・動画・本文・リターンの追加

◎編集不可:タイトル・目標金額・募集期間・カテゴリ・ユーザー名の編集、公開中のリターンの削除および編集